

歩いて会つて何でも話す  
ワクワクの突撃取材

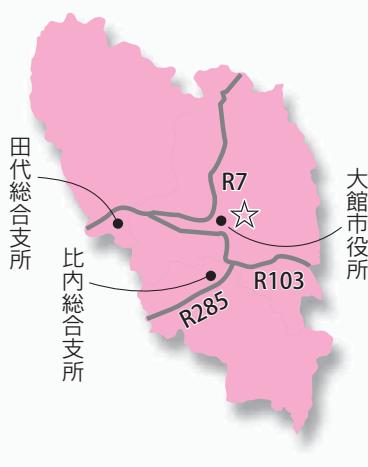


# あつめ グラン 64 シード

市民の皆さん  
たくさん登場

☆今回訪ねたのは  
「元旦マラソン」

H23.1.1 取材



マラソン大好き一家です!左から恵子さん、麻衣さん、優麻さん、努さん



スタート前にみんなで準備体操

## 例

年より雪が少なく、ゆっくりとお正月を迎えるかな  
なんて思つたら大みそかに突然の大雪、まいっちゃいましたね。でも、年が明けると朝からいい天氣。「今年も頑張るゾー!」と、朝日に向かって気合を入れ、届いたばかりの分厚い新聞で情報収集、ナーナー、「マラソン大会があるって? よしつ、今年の初仕事はこれに決定!!

## 元

旦マラソンは、大館走友会が市民の健康増進と愛好家の交流を図ろうと始めで、今年で36回目。今では元日の恒例行事となっています。会場の鳳鳴高校前には、早朝にもかかわらず老若男女の市民

ランナーが続々と集合し、その数なんと180人! あちこちから新年のあいさつも聞こえ、とってもにぎやか。開会式も終わり、いよいよ緊張の瞬間…「位置について、よーい……ドン!」スタート! 勢いよく走り出した皆さん、鳳凰大橋を渡り有浦町内を往復する3キロから3キロのコースを力走。折り返し地点で待っていると、全力で走るかたの笑顔のかた、アラララ! 疲れ切つてへ口へのランナーもいるゾ。あと半分、皆さんガンバッテ! !

白 談笑していたのは、田中努さん(下代野)、恵子さんと娘の

**優麻さん**(長木小4年)、**麻衣さん**(長木小1年)の家族。「子どもたちに負けないよう」精いっぱい走りましたよ」と、肩で息をしながら話す努さんの横では、「気持ち良かつた! また走りたい」と言う麻衣さんと「まだ走り足りないなあ」と余裕の表情の優麻さん。

今日の成績は? 「7位です」。ホー、

大人と一緒に走ってこの記録はスゴイ! セっかくのいい天氣だから、家までもうひとつ走り

しちゃおうか!

## 玉

のような汗を流し、朝日を体一杯に浴びて輝いていたのは、伊藤由春さん(長根山)。4年前に、

仕事で大館に転入してきたのをきっかけに、このマラソンに参加するようになつて今年で3回目とのこ

と。「今年はコースが変更(昨年は鳳凰大橋を渡らず長根山方面に向かうコース)になったこともあって、新鮮な気持ちで走ることが出来ました。年末年始は食べ過ぎや飲み過ぎてしましますから、なまつた体を動かすにはちょうど良いですね(笑)」。ンー、だらけっぱなしの私は頭が下がる思いです……。



大館にはいいマラソンコースがたくさんありますねと由春さん